

# PJA TIMES

2025 第2号 VOL. 4, ISSUE2

プリンストン日本人会  
PRINCETON JAPANESE ASSOCIATION  
NEWSLETTER



## 目次/ Contents

- P.1-7 PJA活動報告 / Activities
- P.8 PJA News

JULY 2025

## 活動報告/Activities



### 新年会

1月18日に行われたPJA恒例の新年会は大成功に終わりました。司会にプレミアムスポンサー、ユナイテッド航空の四辻さんをお迎えし、スポンサー各社からはじゃんけん大会の景品を多数ご提供いただきました。子供26名を含む総勢109名が参加し、盛大な会となりました。

ガーツマ会長のご挨拶に続いて、スポンサー企業の紹介が行われ、子供餅つきへと進みました。今年も、小さな子どもさんから小学生まで、会場内のほぼ全てのお子さんが列を作り、杵を持った緊張とやる気に漲った表情が印象的でした。そして、わが子が頑張る姿を懸命に写真に残そうと奮闘する親御さんを見るのは、とても微笑ましい光景でした。



開演から随時参加出来るクラフトブースも設けられ、アーティストの宅嶋夕華さんと息子さんの雄希くんが、今年も素敵な招き猫やへびのアート、切り絵などを作成する場を提供してくださいました。書き初めのコーナーではPJA個人スポンサー書道師範のバリンジャ恵さんと娘さんにより、3通りの「巳」の文字が用意され、皆さんが好きなスタイルを選び、真似て書けるようになっていました。各ブースには絶えず人が集まり、お子さんから大人まで楽しめる場となりました。

空手道場のKarate Fit USAによる演武では、狭い空間で大きな「気」を感じることができ、会場内が静まり返る瞬間もありました。大人の会員の皆さんや子供たちが板割りを体験し、割れたあとの満足気な表情が印象的でした。

プレミアムスポンサーであるOoikaからは、一杯ずつ丁寧に点てられた抹茶を使ったラテが振舞われました。また、甘味処「らぱん」では会員有志お手製の恒例のお雑煮とおぜんざいもいただき、参加者の皆さんにとって、ここニュージャージーで日本を感じ新年を祝える貴重な体験となったのではないのでしょうか。



## 活動報告/Activities



### 新年会

そして、後半では高校生スウィングル ミアさんによるピアノとハーモニカを使った英語、日本語での2曲が会場内に響き渡りました。若く、元気溢れる歌声が会場内の皆さんをきっと明るい気持ちにさせてくれたことでしょう。次に、声楽家の斎藤京子さんとピアニストのシュナイダー典子さんによるクラシックの演奏が2曲披露され、最後には「花は咲く」を参加者全員で合唱しました。間近で聴くクラシック演奏は圧巻！の一言で、合唱では感極まり涙を浮かべる方の姿も見られ、久しぶりに大人数で何か一つのことをしたという達成感や感動さえ感じられました。



かと思えば、笑いあり、悔しい悲鳴あり、最後は、いよいよ皆さんが全員で参加するじゃんけん大会。スポンサー提供の沢山の豪華景品をかけ、子供限定の対戦と全員参加の3回戦を含む計4回にわたって戦いが繰り広げられました。皆さん大興奮の盛り上がりで会場内は一気に熱くなりました。



たった2時間半のイベントであっという間に時間は過ぎていったのですが、こうして振り返っても盛り沢山の内容で、老若男女が楽しめた新年最初のPJAイベントとなったのではないのでしょうか。このような日本の文化イベントを通し、会員さん同士が仲良くなる姿、アメリカ生活などの情報交換をされている姿を見ると、開催して本当に良かったと思います。



最後に、ご参加いただきました皆さん、関係者の皆さん、会場を盛り上げてくださりありがとうございました。また来年のご参加をお待ちしております！

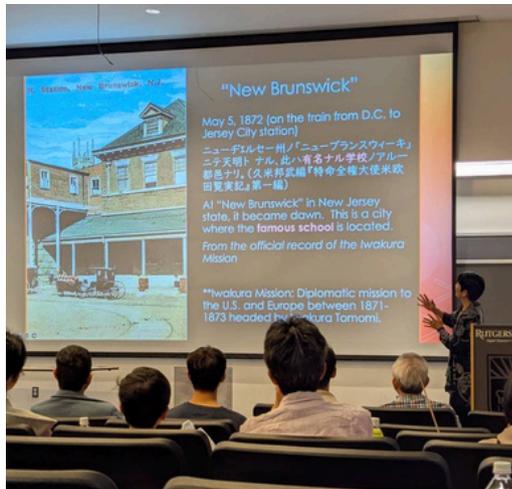
(PJA新年会委員会)

## 活動報告 / Activities

### ラトガース大学と幕末明治の日本人留学生ゆかりの史跡巡りツアー

ツアーの企画と講師を務めて下さったラトガース大学アジア言語文化学科の若林晴子先生からのご報告です。

3月29日(土)。天気、晴れ！ PJA約45名、American Buddhist Study Centerから約15名の総勢60名がラトガース大学と幕末明治日本人留学生ゆかりの史跡めぐりツアーに参加して下さいました。午前10時半にニューブランズウィック駅前に集合後、小グループに分かれ、ラトガース大学の学生たちの案内で、19世紀末にラトガースに留学した日本人学生たちが学んだキャンパスを見学。その後、若林による講演「ラトガース大学と日本～幕末明治の日米交流史」を聴き、当時の写真や資料を閲覧し、Ooika抹茶カフェのお弁当をとっても美味しくいただきました。



最後に、日下部太郎他7名の日本人が眠る Willow Grove Cemeteryに行き、お墓参りをして、一日を終えました。たくさんの方達が、ラトガースを中心とした日米交流の歴史に興味を持ち、子供や高校生・大学生も参加して色々質問して下さいましたことがとても嬉しかったです。この企画に賛同し協力して下さいましたPJAの理事・ボランティアの皆様、Ooikaのスタッフの方々、そしてラトガース大学の学生たちに深く感謝いたします。

～若林晴子

(PJA&ラトガースイベント委員会)



## 活動報告/Activities

### 親子deあそぼ！



4月23日の親子deあそぼ！はMontgomery Veterans Parkのプレイグラウンドでエッグハントをしました。沢山の卵を拾い集めて、中に金色の紙が入っていたら当たりで、おもちゃをもらえるのでみんな頑張って集めました！ お天気にも恵まれて暖かく、晴天の中での野外ヨガは気持ちよく、子供達もお母さんと一緒にヨガを楽しみました。ピクニックにちなんでお弁当箱の歌を歌って、芝生の上にレジャーシートを敷いて、おにぎりや美味しいランチをみんなでいただきました。遊び場のブランコや滑り台が楽しくて、子供たちは皆笑顔の一日でした～！

6月17日の親子deあそぼ！はMontgomery 図書館で七夕の短冊作りをしました。モールで星を作ったり、折り紙で朝顔を折ったり、皆で思い思いの願い事を短冊に書いて笹に飾りました。アンパンマンミュージアムやディズニーランドに行きたいなど、微笑ましい願い事もありました。天の川を渡って一年に一度、7月7日に会える機織りの織姫と牛飼いの彦星の恋物語を聞きました。最後に、会員の方から寄付して頂いた絵本が沢山あったので「ぐるり」お譲り交換会をしました。沢山の子ども達とお母さんが集まってくれて、楽しい七夕の時間を過ごせました。



5月7日の親子deあそぼ！(Bridgewater)はColonial Parkのプレイグラウンドで子供の日をお祝いしました。大きな紙を使って兜を作り、大きな鯉のぼりをバックに記念写真を撮りました。雨模様の週でしたが、この日だけはとても良いお天気で芝生にレジャーシートを敷いてお弁当やおやつを食べました。子供達は皆、ブランコに夢中になって遊びました。次回のいちご狩りを楽しみに、帰途に着きました。



(親子deあそぼ！委員会)



## 親子deあそぼ！

5月30日の親子deあそぼ！はTerhune Orchardsで年一回の特別企画「みんな大好きいちご狩り」をしました。雨模様の週でお天気が心配でしたが、この日は降らず暑くも寒くもなく好天気で、またストロベリーフェスティバルの前日だったので、大きないちごを取り放題でした。誰が一番大きないちごを見つけられるか、変な形のものを摘めるかを競い、自然の中で美味しいいちごを摘み取る喜びを子供達と一緒に楽しみました。いちご狩りの後はランチタイムでお弁当を広げて甘いいちごを堪能して話に花が咲きました。その後はロバや山羊と触れ合ったりプレイグラウンドで沢山遊びました。素晴らしい体験を子供達と共有して、思い出に残る素敵な一日を過ごしました！

(親子deあそぼ！委員会)



## 親子de学ぼ！

### 言葉とコミュニケーションの伸ばし方セミナー

3月8日、プリンストン在住の言語聴覚士（スピーチセラピスト）の末野真衣さんが0歳から5歳（未就学児）の子を持つ親御さんへ向け、親子で学ぼう！企画にてコミュニケーション・言語の発達の大まかな流れと、言葉をのばす関わりを分かりやすく解説して下さいました。

自分が今現在3歳の子育てを経験していますが、年齢別の子供の脳の仕組みを知ることで疑問だった多くのことに対して理解を深めることができました。例えば、猫がネズミの背中を洗っている絵とその逆のネズミが猫の背中を洗っている絵を見比べても、5歳になるまでは助詞の理解ができないので、誰が誰の背中を洗ってるかは言葉で表せないのです。もう5歳なのに親御さんは焦りが出るかもしれませんが、子供と関わる際にとっても大切なことは、何を言ってるかまいわからぬ時や間違った言葉を使っていたとしても、話を最後まで聞いてあげること。その次にはすぐに否定をしないこと。まずは認めて、助言をするように正しい言い方を教えてあげること。大人への対応と変えないことがポイントなのだと思います。言葉とコミュニケーションを伸ばす為には決して大人主体ではなく子供主体で考え、子供の語彙力や話し方の能力を上げようとするのではなく「意欲を育てること」に注力すると良いことを学びました。とてもシンプルですが、この積み重ねが非常に大切だと学びました。発音が気になる場合も何歳にはどの音韻が難しいのか平均値があります。ざ行や、つ行は5歳児でも難しいのです。こうしたことも焦らず、向き合うことができるのだと思いました。日頃お話を伺う機会のない職業であるスピーチセラピストさんがどのようにカウンセリングをするのか具体的に教えてもらうこともできたり、様々な質問も飛び交ったりと、参加者の皆さんにとって、有意義な時間になったと思います。

(子育て支援、イベント担当)

# 親子de学ぼ!



4/26 「子供とお金の話しを  
してみよう」 第二弾!



お金の増やし方を学  
投資ゲームが楽しい!

ファイナンシャルプランナーPJA個人スポンサー  
浅井早苗さんによるお金の授業!  
大好評でした♪



# 親子建築教室 第二弾!

MAY 3 2025



建築の視点で「つくる」楽しさと素材の特性を生かした工夫を、子供たちの手から引き出すワークショップ。ベネッセみらいキャンパス講師一級建築士、野上むつみ先生が日本からZOOMでの指導の下、まず大きな紙に思い思いのデザインを描いてもらって、想像をふくらませました。その後色々な素材を使って、遊び場や屋根、部屋、家具を作ってそれぞれ個性的な家の模型を作りました。皆んな生き生きした表情でプロジェクトに取り組み、大満足の作品が並びました。



## 『NJ生活あれこれセミナー』 お知らせ

NJに新しく越して来られた方の力になればと、2007年 秋に始まったインフォーマルなセミナーです。ネットワークを広げたい方、NJでの生活情報を集めたい方、会員でない方、皆さん大歓迎です!



日時: 9月27日 (土)  
会場: PJA コミュニティハウス  
(キングストン プレスビテリアン 教会敷地内 Kingston Presbyterian Church: 4565 Rt 27, Kingston, NJ 08528, <https://pja-nj.org/community-house/ch-access>)  
セミナー: 午後 1 時 50 分 ~ 3 時 55 分 (受付時間は 1 時半から)  
アフタヌーンティー: 午後 3 時 55 分 ~ 4 時 50 分 (セミナーのみの参加も OK です)  
参加費: 無料  
申込書: <https://forms.gle/VVAbFVekVrSMS71b6>  
お問合せ: [event@pja-nj.org](mailto:event@pja-nj.org) へメールでどうぞ。

内容: NJに來られたばかりの方が対象ですが、長く滞在している方にも参考にしていただける内容を計画しています。

- \* 「グリーンカード、ビザ保持者の方々へのアメリカ滞在での注意点、最近の政府機関の動向」  
By PJA 個人スポンサー・ディビッド ナックマン弁護士
- \* 「知っておきたい上手なアメリカの医療、教育機関の利用法、新しい環境での心のケア」  
By PJA 個人スポンサー・インザナ裕子氏
- \* 「アメリカの確定申告、海外金融資産の報告義務、帰国時の注意点」  
By ガーツマ裕子 CPA

地域のサークル・習い事・ESL教室のリストを配布します。サークル、教室の紹介をされたい方は [event@pja-nj.org](mailto:event@pja-nj.org) までご連絡下さい。

## 『秋を楽しもう! PJA フォールフェスト』 お知らせ



日時: 10月18日 (土)  
会場: PJA コミュニティハウス  
(キングストン プレスビテリアン 教会敷地内 Kingston Presbyterian Church: 4565 Rt 27, Kingston, NJ 08528, <https://pja-nj.org/community-house/ch-access>)



縁日 (ヨーヨー掬い、綿あめ、その他色々)、甘味処らばん (秋の味覚スナック、お飲み物)、PJAアートギャラリー (会員手作りの作品展示、アート・クラフト体験コーナー)、ハロウィン スリラーダンス、会員サークル紹介テーブル、PJAスポンサーブース、などなど。

申し込み方法や詳細は追ってお知らせします。カレンダーに印を付けておいて下さい。

**PJA TIMES** プリンストン日本人会会報

編集長: ガーツマ裕子 企画: 黒田康子 & メッツさゆり

編集/デザイン: メッツさゆり 編集スタッフ: メッツ・アレックス

Princeton Japanese Association Website <https://pja-nj.org/>

Facebook <https://www.facebook.com/profile.php?id=100086718544946&mibextid=LQQJ4d>

2025年 第2号 VOL. 4 ISSUE 2